



1 第3回通常総会の開催

第3回通常総会が、平成26年5月27日午後3時30分から東海大学校友会館において開催された。

総会議長に安元副会長が選出され審議が行われ、平成25年度(平成25年4月1日～平成26



第3回通常総会であいさつする古川会長



議長の安元副会長



総会後に講演する環境省の山本廃棄物対策課長(当時)

年3月31日)の事業報告・決算報告、平成26年度事業計画・予算について承認された。

また、公益目的支出計画実施報告書の総会への報告を行った。

会長表彰

工業会の事業活動に永年貢献された功績により、次の3氏が会長表彰を受け、受賞者を代表して富田氏から謝辞があった。

藪田 雅志氏(株)神鋼環境ソリューション)

富田 秀俊氏(株)タクマ)

堀上 幸二氏(極東開発工業(株))

2 理事会の開催

次の各日程及び議題により、理事会が開催され審議が行われた。



会長表彰を受けた3氏
(左より富田氏、藪田氏、堀上氏)

◇平成 26 年 5 月 12 日(第 1 回)

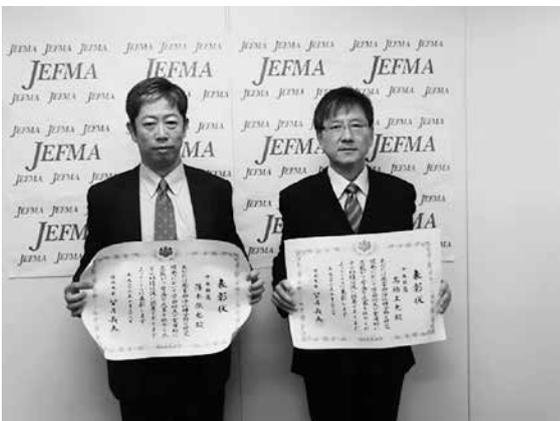
- ・会長表彰について
- ・「企画運営委員会規程」「技術委員会規程」「正会員の入会に関する規程細則」の改正案について
- ・役員を選任について
- ・第 3 回通常総会議案について
- ・公益目的支出計画実施報告書等について
- ・職務の執行状況報告について

◇平成 27 年 3 月 12 日(第 2 回)

- ・執行状況報告について

3 環境大臣表彰

廃棄物等の発生抑制、循環的な利用及び適正処分又は浄化槽によるし尿及び、雑排水の適正処理に関する研究開発、技術開発において、学術的、実用的に優れた業績を上げ、その成果によって廃棄物処理事業又は浄化槽関係事業の発展に対する顕著な功績により環境大臣表彰(廃棄物・浄化槽研究開発功労者)が、高橋正光氏(㈱神鋼環境ソリューション)と薄木徹也氏(JFE エンジニアリング㈱)に授与されることになり、平成 26 年 10 月 22 日に富山国際会議場メインホール(富山市)で開催された第 58 回「生活と環境全国大会」の式場で表彰状が授与された。



環境大臣表彰を受けた 2 氏
(左より薄木氏、高橋氏)

後日、表彰を受けた 2 氏に対し、工業会から記念品が贈呈された。

4 東日本大震災対策等

平成 26 年度の重点取組みとして、前年度に引続き東日本大震災対策を積極的に取り組んだ。

具体的には、①環境省、地方公共団体、関係団体と連携・協力しつつ、災害廃棄物対策や放射性物質に汚染された廃棄物や除染廃棄物対策に取り組んだ。②特に、放射性物質に汚染された廃棄物の処理について、知見の収集に努め貢献するよう取り組んだ。

福島県については、対策地域内廃棄物の迅速な処理のため、会員企業も、処理施設の建設事業など処理体制整備に協力してきた。その他、今後の大規模災害に備えた廃棄物処理体制検討に参画した。

5 建設運営一体事業研究会セミナーの開催

平成 27 年 3 月 17 日に、東洋大学経済学部総合政策学科教授の根本祐二氏に「PFI 事業の最近の状況について」と題して講演いただき、会員会社から約 30 名が聴講した。

6 施設見学会の開催

- ・企画運営委員会施設見学会

平成 26 年 6 月 12 日に広島県福山市の福山リサイクル発電㈱を対象に見学会を行い、会員会



施設見学会風景



福山リサイクル発電施設

社から 14 名が参加した。

・新処理技術施設見学会

平成 27 年 3 月 6 日に東京都の西秋川衛生施設組合の焼却施設、最終処分場を対象に施設見学会を開催し、会員会社から 17 名が参加した。

7 海外環境事情調査

技術委員会委員及び会員各社の技術担当者 16 名からなる海外環境事情調査団は、田中勝氏(鳥取環境大学サステイナビリティ研究所長)を団長として平成 26 年 9 月 28 日から 10 月 5 日まで、イギリス、ドイツ、フランスにおける廃棄物処理施設などを訪問し、廃棄物の処理の事業形態を主眼に置いた調査を実施した。イギリスは完全な民間事業者による廃棄物処理の形態、ドイツでは民間事業者と自治体との共同企業体による運営、フランスでは広域的な自治体による運営と、三者三様の事業形態で今後の日本における一般廃棄物の将来像(広域化、民営化等)を考える上での貴重な経験となった。



ドイツ WG で

8 関係団体との共催

平成 26 年 6 月 18 日に、(一社)環境衛生施設維持管理業協会(JEMA)と工業会の技術委員により情報・意見交換等の検討会を開催し相互理解を深めた。

9 関係団体等の各種委員会等への参画

- 1) 環境省
 - ・「巨大地震発生時における災害廃棄物対策検討委員会」
 - ・「中央環境審議会大気・騒音新藤部会水銀排出対策小委員会」ヒアリング対応者
- 2) (公社)全国都市清掃会議
 - ・「第 36 回全国都市清掃研究・事例発表会」実行委員会
- 3) (一財)日本環境衛生センター
 - ・「一般廃棄物処理施設管理技術講習会」検討委員会
 - ・「環境大臣表彰中央推薦委員会」
 - ・「平成 26 年度廃棄物発電の高度化支援事業検討会」
- 4) (一社)廃棄物処理施設技術管理協会
 - ・「環境技術会誌」編集委員会
 - ・「廃棄物処理技術管理者継続学習認定システム」委員会
- 5) (公財)日本産業廃棄物処理振興センター

- ・「テキスト作成委員会」
 - ・「教育研修運営委員会」
 - 6) 株式会社三菱総合研究所
 - ・「市町村等による廃棄物処理施設整備の適正化推進事業検討委員会」
 - 7) 東洋設計株式会社(環境省委託分)
 - ・「廃棄物バイオマス利活用導入促進事業検討会」
- 10 関係団体等の各種講習会等への講師派遣**
- 1) (一財)日本環境衛生センター
 - (講師派遣延べ2名)
 - ・平成26年度「廃棄物処理施設技術管理者講習会」 (講師派遣延べ39名)
 - ①中間処理施設コース (2名)
 - ②産業廃棄物焼却施設コース (5名)
 - ③破碎・リサイクル施設コース (18名)
 - ④有機性廃棄物資源化施設コース (5名)
 - ⑤ごみ処理施設コース (9名)
 - ・平成26年度「技術管理者等スキルアップ研修会」 (講師派遣延べ2名)
 - ①ごみ処理施設関係 (1名)
 - ②し尿処理施設関係 (1名)
 - ・第58回生活と環境全国大会 (講師派遣1名)
 - 2) (公財)日本産業廃棄物処理振興センター
 - (講師派遣延べ9名)
 - ・産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の収集・運搬/処分課程(更新講習会) (5名)
 - ・産業廃棄物の収集・運搬/処分課程(新規講習会) (4名)
 - 3) 中央労働災害防止協会
 - (講師派遣延べ11名)
 - ・「ダイオキシン類業務に係る作業指揮者養成研修会」(東京分) (8名)
 - ・「ダイオキシン類作業従事者特別教育インストラクターコース」(大阪分) (3名)
 - 4) (一社)廃棄物処理施設技術管理協会
 - ・第35回廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会 (講師派遣1名)
 - 5) (一社)環境衛生施設維持管理業協会
 - ・第27回事務所管理者研修会 (講師派遣延べ4名)
 - 6) (一社)日本廃棄物コンサルタント協会
 - ・技術セミナー・技術発表会講師 (講師派遣1名)
 - 7) 鳥取環境大学
 - ・「低炭素社会の実現に向けて～電力ビジネスと清掃工場～」 (講師派遣1名)
 - ・「低炭素社会実現に向けて～廃棄物処理と余熱利用～」 (講師派遣2名)
 - 8) (一社)廃棄物資源循環学会
 - ・第10回廃棄物法制度セミナー (講師派遣1名)
 - ・平成26年度廃棄物資源循環学会セミナー (講師派遣1名)
 - 9) 環境省関東地方環境事務所
 - ・東日本大震災技術セミナー (講師派遣1名)